

相模原市 PPP/PFI 地域プラットフォーム 【淵野辺駅南口周辺まちづくり事業】について

1 対話の目的

本事業は、淵野辺駅南口周辺に分散している公共施設の集約・複合化による再整備及び鹿沼公園のリニューアルを行う（第1ステップ）とともに、公共施設の再整備後に発生する跡地の有効活用等（第2ステップ）や民間の知識・ノウハウの活用により、サービスの向上や財政負担の軽減を図るものです。

令和5年3月に「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりビジョン」を策定し、淵野辺駅南口周辺における公共施設の再整備及び持続可能なまちづくりに向けた取組の方向性を定めるとともに、令和5年度に実施した民間活力導入可能性調査の結果等を踏まえ、事業手法や施設の運営方法等について検討を進めてきたところです。

現在、第1ステップの取組を中心とした基本計画として、「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりプラン～鹿沼公園・複合施設整備基本計画～（案）」（以下「まちづくりプラン案」という。）を公表し、3月21日までパブリックコメントを実施しているところですが、今後事業を具体化していくに当たり、専門的な知見を有する民間事業者・団体、大学、金融機関等の皆様から幅広く、御助言・御提案をいただきたく対話を実施させていただきます。

2 対話内容

まちづくりプラン案における考え方や事業の方向性等を踏まえ、主に次の項目について、対話をお願いします。

【主な対話項目】

項目	内容
①事業費や工事期間の設定	物価上昇など、現在の社会情勢を踏まえた適正な事業費や工事期間の設定について、お聞かせください。
②事業手法	本事業に適した事業手法について（PFI方式、DBO方式、指定管理者制度の導入等）、お聞かせください。
③複合施設整備後の跡地活用等	駅前自転車駐車場の再整備、駅前市有地の有効活用、駅前広場を含む周辺インフラ等の課題解決に向けたアイデアがありましたら、お聞かせください。

【留意事項】

- ・事業手法については、事業者選定に向けたアドバイザー業務において更なる検証を行います。
- ・第2ステップにおける検討の中心となる駅前市有地等の範囲は、駅前市有地（大野北まちづくりセンター・大野北公民館、あさひ児童館の敷地、淵野辺駅南口第1・第2自転車駐車場の敷地）及び駅前広場（市道淵野辺停車場鹿沼）等とします。

3 参考資料

- (1) 次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりプラン～鹿沼公園・複合施設整備基本計画～（案）（令和7年2月公表、同年3月策定予定）
- (2) 淵野辺駅南口周辺公共施設の概要

※取組経過：相模原市ホームページ「次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりに
ついて」を参照

<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026823/machitsukuri/1015393/index.html>